

## 第 255 回役員会議事録

I 日 時 令和 5 年 5 月 25 日 (木) 10: 00 ~ 10: 48

II 出席者 永田学長、加藤 (光) 理事、重田理事、金保理事、池田理事、奈良理事、加藤 (和) 理事、原理事、浅島理事

### III 議 題

#### [審 議]

- (1) IMAGINE THE FUTURE. Forum (仮称) 事業の基本計画について (案) - 【一部回収資料】 [審議 1 資料]
- (2) Sport Complex for Tomorrow (仮称) 基本計画について (案) ----- [審議 2 資料]
- (3) 未来社会デザイン棟 (仮称) 基本計画 (案) について----- [審議 3 資料]
- (4) 大学債発行により調達した資金により実施する事業と配分額について (案) ----- [審議 4 資料]
- (5) 令和 6 年度施設整備費概算要求事項 (案) について ----- [審議 5 資料]
- (6) 開発研究センターの設置期間短縮による終了について----- [審議 6 資料]
- (7) 筑波大学公開講座規則の一部改正について ----- [審議 7 資料]
- (8) 附属桐が丘特別支援学校 施設併設学級について ----- 【回収資料】 [審議 8 席上配付資料]

#### [報 告]

- (1) 国際卓越研究大学への申請について ----- 【一部回収資料】 [報告 1 資料]
- (2) 令和 4 年度余裕金の運用実績等について ----- [報告 2 資料]
- (3) 第 3 期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について----- [報告 3 資料]
- (4) 第 4 期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の指定について----- [報告 4 資料]
- (5) その他

### IV 議 事

#### [審 議]

- (1) ~ (3) 審議 1 資料~同 3 資料に基づく審議の結果、それぞれ原案のとおり承認された。
- (4) 審議 4 に基づく審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、奈良理事から、今後、各事業の計画の実効性を高めるとともに、時には計画を変更し柔軟に対応していくことが重要であること、また、本大学債は ESG 債として発行したものであり、各事業に関する進捗状況や教育研究に関する取り組みを投資家や社会に広く広報していく必要がある旨発言があった。

また、永田学長から、各部局で実施したい事業がある場合には、2 回目以降の大学債を発行するなど運営費交付金によらない資金の獲得も視野に入れて検討していく必要がある旨発言があった。

- (5) ~ (8) 審議 5 資料~同 8 資料に基づく審議の結果、それぞれ原案のとおり承認された。

[報告]

(1)～(2) 報告1資料～同2資料に基づき、報告があった。

(3) 報告3資料に基づき、報告があった。

また、永田学長から、国際化に関する目標など、既に高水準を達成している指標については、量に関する指標から質に関する指標に転換していく必要がある旨発言があった。

(4) 報告4資料に基づき、報告があった。

以上